

学校だより



マスコットキャラクター
リッツ君

令和6(2024)年2月1日

尼崎市立あまよう特別支援学校

あかるく まえをむいて よろこび うまれる

No. 13

1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言われますが、本当に早いものであつという間に2月となりました。先週は、今季一番の寒波が到来し交通が大きく乱れるなど全国的に大変な状況がありました。また、インフルエンザなどの感染症も流行っていますので、感染対策を含め体調管理にはくれぐれも注意していきましょう。

ご存知の方も多いと思いますが、先日大阪国際女子マラソンが開催され、前田穂南選手が日本新記録で優勝されました。前田選手は、なんと尼崎市立の園和北小学校、園田東中学校出身だそうです。前田選手は小さい頃から負けず嫌いで努力を欠かさなかったそうです。改めて、日々の積み重ねの大切さを教えてもらった気がします。尼崎出身の方が活躍されるニュースを聞くと、元気と勇気をもらえますね。

さて、2月3日は、「鬼は外！福はうち！」の節分です。豆をまいて、家から邪気(悪いもの)を追い出し、福(良いこと)を招き入れ、無病息災(病気をせず元気であること)を願い、みんなが健康で幸せに過ごせることを願う日本の伝統行事です。節分の際にその年の運気が良い方角(恵方)を向いて食べる恵方巻があります。ちなみに今年の恵方は「東北東」です。今年も豆まきをして、東北東を向いて恵方巻を食べながら、みんなが健康で、幸せに過ごせることを願いましょう！！

給食週間！

1月の食育だよりでも紹介がありましたが、毎年1月24日から30日は「全国学校給食週間」です。それに合わせて、あまようでも1月22日～26日まで、給食週間を実施しました。給食時の子どもたちの様子や調理師さんの写真、パンやごはんができるまでの行程や調理作業の様子などが掲示されました。子供たちは、食べ物クイズにチャレンジしました。

改めて、栄養ある美味しい給食を作っていたらいる調理師さん、食材を作っていたらいる方々など、給食に関わっていたらいる全ての方々に感謝して給食をいただく大切さを感じました。



中学部3年生 卒業遠足

『ラウンドワン伊丹店』

ボウリング場の大きな音に最初はドキドキしていましたが、すぐに慣れてボウリングのゲームを楽しみました。終了後は、カラオケルームで昼食を摂り、みんなで歌を歌って盛り上がりました。その後、施設見学をして楽しみ、思い出に残る1日になりました。



高等部3年生 お別れ遠足『伊丹空港』

少し寒かったですが、展望デッキで飛行機が大きな音を立てて、離陸したり、着陸したり、迫力ある様子を鑑賞しました。ランチは、「星の間」という特別ルームで、それぞれ持参のお弁当を美味しくいただき、いざ買い物へ。たくさんある売り場を散策して、それぞれ気に入ったものを買うことができました。楽しく1日を過ごすことができ、思い出の1ページとなりました。



**長野県上田東高校から、
今年もリンゴが届きました!!**

昭和 33(1958)年 10 月のあまよう第 1 回運動会で飛ばした風船が 350km 離れた長野県上田市烏帽子岳 (えぼしだけ、標高 2066m)まで飛んでいったのをきっかけに、今年で64年間続いている上田東高校との交流。当時は、農業科が作っていたリンゴを送ってくれていましたが、農業科が無くなったあとも、生徒会で募金を集めてリンゴを送ってくれているそうです。当時高校生だった同窓会の方々が、毎年現役の高校生に語り継いでくれていることでこの交流が続いています。今年も、気候の影響でリンゴの出来が悪かったようで、個数も限られていましたので、持ち帰りは、高等部の生徒たちだけにさせていただきました。リンゴが届いた直後に、校長先生にお礼のお電話をしたところ、「この奇跡的な出会い、つながりを今後も続けていきたいと思います。」と、とても心強く、温かい言葉をいただきました。本当に感謝ですね。ありがとうございました。今後も、このつながりを大切にして、上田東高校との交流を続けていくことができればと思います。



小学部6年生 劇団四季

『ジョン万次郎の夢』

小学6年生を対象に毎年開催されている『このころの劇場』がアルカイクホールで行われました。大きな会場で迫力ある音楽と歌で、ミュージカルを鑑賞することができました。普段と違う表情や姿を見せるなど良い体験ができました。



選挙活動が始まりました！

児童会・生徒会で次期役員選出の活動が始まりました。立候補者、応援者を含め、選挙活動を通して色々なことを経験し、学ぶことができます。自分のできることをしっかり発揮してほしいと思います。

1月のリッツ君シール

今年度も、1月17日から1月22日まで、今回で52回目という歴史ある「なかよし作品展」(尼崎市立幼小中の特別支援学級、阪神特別支援学校、あまよう特別支援学校の児童生徒の作品展)が、尼崎市総合文化センターで開催されました。コロナが5類になったこともあり、1700人の方が入場され鑑賞されたそうです。どの作品も工夫され、力強く、個性豊かな作品ばかりでした。一人ひとりの努力が伝わってきて、とても素敵な作品展でした。

